

2015年4月22日11時08分

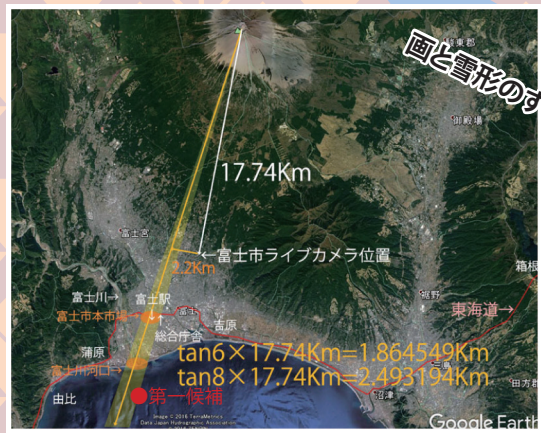


富士市に設置したライブカメラより雪形的一致を確認



凱風快晴

葛飾北斎の富嶽三十六景の謎を解く



図と雪形のずれから場所を特定

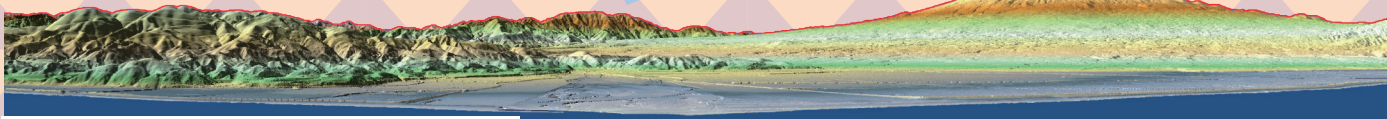


視点位置のシミュレーション風景に画を合わせてみる

長年謎だった凱風快晴は海上から見た富士山。

まずは視点位置不明の赤黒富士の視点位置を特定した。

凱風快晴視点スケッチ確定



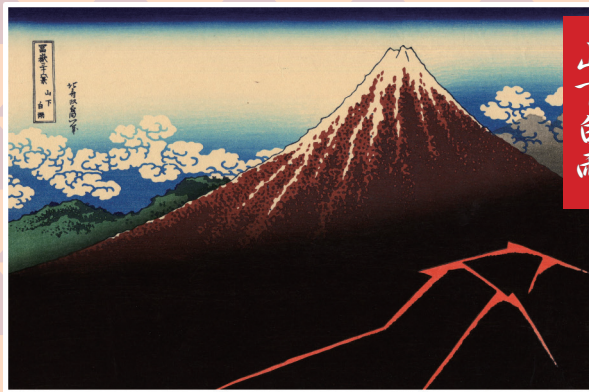
35°06'13.05N - 138°38'47.76E

カシミールを用いた「凱風快晴」視点位置のスケッチ図

上図スケッチ付近(通称田子の浦から)



当時の現地視点位置スケッチを推定することが可能ならば富嶽三十六景の謎は解けるはずだ!



山下白雨

画の左稜線起伏から場所を確認し、シミュレーション風景に合わせてみる



H:1.7倍, A:-28°

ここで判明した視点スケッチは他の画でも再利用されている。

2019年4月28日13時02分



富士宮市にライブカメラを設置し雪形の出現を確認

長年謎だった山下白雨の左下に見えた山並みは実際地形の竜ヶ岳と雨ヶ岳のモチーフだった。

山下白雨視点スケッチ確定

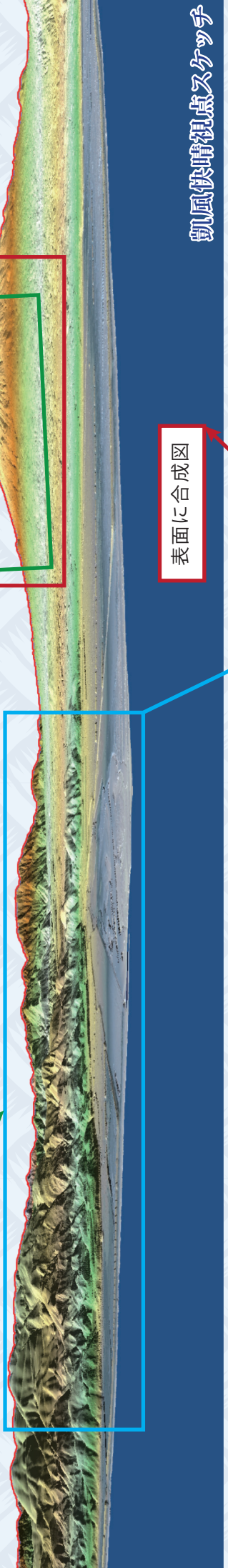
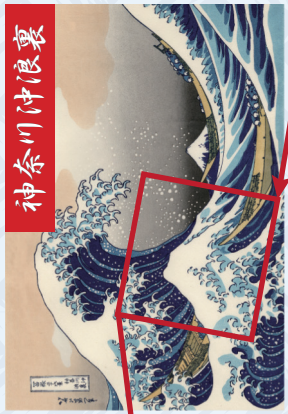
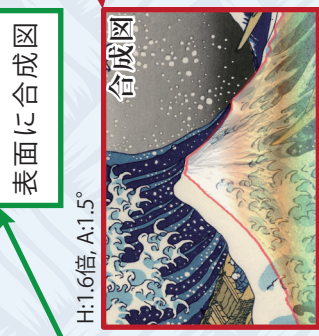
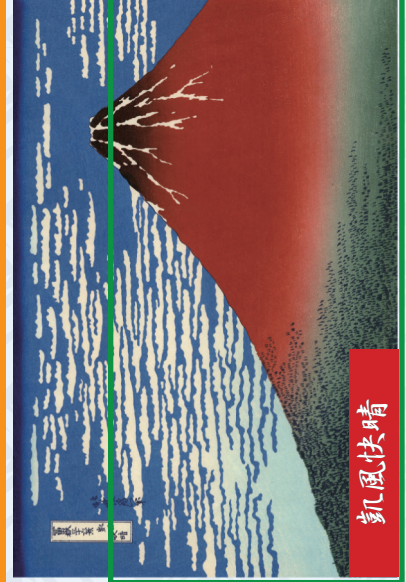


上図スケッチ付近(富士宮市鳥並)

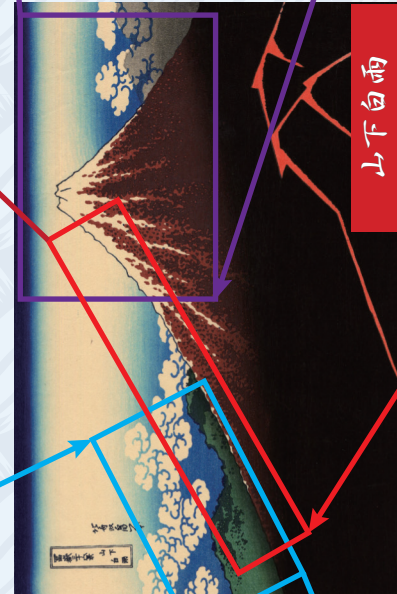
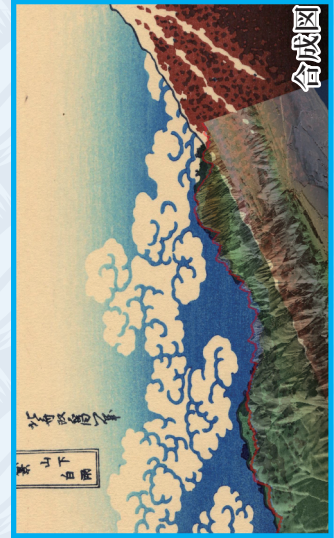
35°13'59.24N - 138°33'02.87E

カシミールを用いた「山下白雨」視点位置のスケッチ図

※スケッチされた場所と時間を特定することは付随されている各説の解明に大いに役立つはず。



表面に合成図



富士五湖ドットTV
fujigoko.TV
<https://www.fujigoko.tv/>
他の北斎視点詳細はこちらから。記:久保寛

